

- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子



いい顔 いい声 いい心

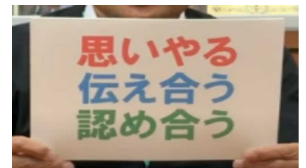
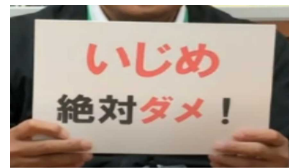
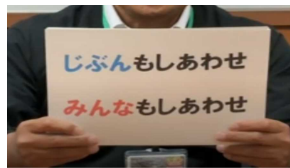
人権集中学習 ~思いやる・伝え合う・認め合う~

11月14日（金）から12月5日（金）までの期間は、「人権集中学習期間」です。「人権」とは、「誰もが持っている、自分らしく、幸せに生きるための権利」のことです。とても大切なことで、学校でも社会でもみんなで大事にしていかなければいけないことです。子供たちには、「じぶんもしあわせ」「みんなもしあわせ」と思える状態が、人権が守られている状態であることを、校長講話の中で伝えました。

また、人権標語の作成や、人権に視点を当てた授業（人権ビデオの鑑賞等）など、人権集中学習期間中に、各クラスで「人権」の大切さについて学びました。一人ひとりが学んだことを意識して、「じぶんもしあわせ」「みんなもしあわせ」な生活を送ってほしいと思います。



校長講話は、動画視聴で行いました。子供たちにとって身近な場面（昼休みや給食中の出来事、友達との会話等）を例に話をしました。各クラスで「人権」の大切さについて考えました。



人権標語 ~各学年の代表児童の標語を紹介します!~

- 1年 安部 海月姫
○おもいやる 気もちがみんなを つよくする
- 2年 内堀 仁葉
○手をさしのべて いっしょにえがおを ひろげよう
- 3年 戸田 悠詩
○きみとぼく ちがうからこそ かがやける
- 4年 松崎 柚
○光り見えない所でも いつかは見える その先へ
- 5年 小此木 咲
○人の心 一度こわれたら直らない みんなも自分も大切に
- 6年 高橋 このん
○手をつなぎ みんなで見つけよう 自分たちのいいところ

12月10日は
国連が定めた
「人権デー」です。

※各クラスの標語は、教室入口や、学年の廊下に掲示されています。

